

都民ファーストの会

豊島区議会議員

細川 正博



▲大塚駅北口の工事用フェンスに出現したアート。アーティストの鈴木掌さんが制作。こういった新たな挑戦を受け入れる土壤に大塚の街がもつ懐の深さを感じます。

巣鴨小 OB。豊島に恩返し。
子供たちの世代へ責任ある政治を !!

【細川正博（ほそかわまさひろ）・略歴】

昭和53年10月豊島区南大塚生まれ。巣鴨幼稚園、巣鴨小学校、法政大学法学部卒。サラリーマンとして約10年勤務。3児の父。平成23年初当選、2期目。28年7月の東京都知事選挙にて小池百合子候補を支援。同年12月に「都民ファーストの会 豊島区議団」を結成。子ども文教委員会・区民厚生委員会の副委員長など歴任。行財政改革調査特別委員会副委員長、大塚三業通り商店街相談役、区空手道連盟顧問、区軟式野球連盟豊島リーグ副会長、龍馬プロジェクト全国会政務調査会長、都民ファーストの会基礎自治体連絡協議会事務局長、豊島総支部事務局長など。

【ご連絡先】

〒170-0005 豊島区南大塚 1-51-17 TEL/FAX 03-3945-2530 mail:info@hosokawamasahiro.jp

政策等の詳細、日々の活動は [HP](#)/[Blog](#)/[Facebook](#) にて発信中！

※活動レポートをお届けいたします、ご希望の方はご一報ください。また、バックナンバーは [HP](#) でご覧いただけます。

<http://www.hosokawamasahiro.jp>



◇本号のトピックス◇

- ◆3/8 総決起大会を行います／◆上池袋東公園に掲示板を設置／◆第3 回定例会・体育館へエアコン設置、29 年度決算特別委員会など／◆第4 回定例会・手話言語条例、一般質問など／◆大塚駅北口整備事業

3/8 総決起集会を行います！

私にとって2期目となる任期中の本会議は31年第1回定例会を残すのみです。これまでの活動の報告や思い、今後取組みたい区政の課題などを皆さまへお伝えさせて頂くべく、2期8年の活動の集大成として総決起集会を行う運びとなりました。一人でも多くの方にお集まり頂き、私の区政に対する思いを受け止めて頂ければ幸いです。皆さまお誘い合わせの上、是非とも足をお運びください。



豊島区議会議員 細川正博

日時：3月8日（金）18:30～（18:00開場）

場所：南大塚ホール（南大塚2-36-2）

会費：無料

（途中入退場可能、子連れも歓迎です）

※当日受付可能ですが、資料の用意の都合上、ご出席の場合は事前にお知らせ頂けると助かります。

お問合せ先

TEL：03-3945-2530

e-mail：info@hosokawamasahiro.jp

上池袋東公園に掲示板を設置

私が11/28の一般質問で要望した、**工事内容等を示す掲示板的設置が早速実現**しました。

上池袋東公園は25年8月の南大塚一丁目のゲリラ豪雨被害を受けての対策工事（千川増強幹線工事）の作業ヤードとして約4年間使用されます。

昨年からの立坑設置工事が終わり次工程へ移行する関係で、工事内容や全体工期などを示した電光掲示板が撤去され、公園利用者が工事内容を知る術がなくなっていたため、改善を求めました。同じく今後作業ヤードとなる宮仲公園でも同様の対応を求めました。**千川増強幹線工事は平成32年度に一部効果発揮予定**です。



第3回定例会

巣鴨地蔵通り無電柱化工事委託契約、 小中学校等の体育館にエアコン設置など

9/19～10/29、第3回定例会が行われました。巣鴨地蔵通りの無電柱化工事契約、池袋駅周辺まちづくり推進基金条例など12議案の可決、29年度決算特別委員会での決算認定など。一般質問では、**災害時に救援センターとなる全区立小中学校等の体育館にエアコン設置の方向**の区長答弁（昨年的一般質問で私も問題提起した内容です）。

29年度決算が認定！

10/11～25、29年度決算特別委員会が行われ私も委員として質疑、29年度決算は賛成多数により認定されました。

総括質疑では、29年度の予算編成時における予算の特徴に対する総括、国による不合理な税制度の見直し、複式簿記に基づく日々仕訳の導入による効果と活用などの質疑。

款別審査では以下の内容を取り上げました。

災害時に救援センターとなる**学校等のエアコン設置** / 総合評価方式の地域貢献点 / 地域に合わせた防災訓練 / 乳児用液体ミルクの備蓄 / **職員の休日出勤の実態と働き方改革** / 子供の未来応援 / 受動喫煙対策 / **大塚駅北口整備計画** / 公園樹木の維持管理 / **学校の長寿命化計画** / いわゆる「置き勉」について / **無料wi-fiスポットの増設** / ふるさと納税制度

第4回定例会

手話言語条例、トキワ荘復元施設や 池袋西口公園の工事請負契約など

11/20～12/10、第4回定例会が行われました。手話言語条例の制定の他、電気バスの買入れ、としま区民センター・芸術文化劇場の指定管理者の指定、トキワ荘の復元施設の工事請負契約など。池袋西口公園改修整備工事の請負契約を締結、完成後は東アジア文化都市2019豊島の閉会式会場、東京2020大会期間中のライブサイトなどに活用。

一般質問を行いました

11/28、会派を代表し一般質問を行いました。

「将来を見据えて、子育て・教育環境を整え、地域の力を引き出し、安全安心なまちをつくる」

①人口ビジョンとインフラ整備の戦略について

基礎データとなる「**豊島区人口ビジョン**」の**定期的な見直しの必要性**の指摘、データを基にした待機児童ゼロの継続、学校施設の長寿命化等への影響など。

②インターナショナルセーフスクール（ISS）とコミュニティスクールについて

ISSの取組みにつき時系列で振り返った上での今後の展開、課題など。かねてから提案している**ISS活動からコミュニティスクールへとつなげる**ことについて。

③無電柱化の推進について

無電柱化推進計画の策定、今後の整備目標、無電柱化の手法についてなど

④千川増強幹線工事について

上池袋1丁目、北大塚、南大塚などの下水処理能力向上のための**千川増強幹線工事**における**今後の情報発信の在り方**、**洪水ハザードマップの更新**についてなど



大塚駅北口整備事業について

31年4月から大塚駅北口整備工事がいよいよ始まります。それに伴い第4回定例会では駐輪場の条例改正が行われ、**路上駐輪場の廃止や位置変更**が決まりました。

・31年4月廃止…第一駐輪場（都電線路沿い定期駐輪場）など

・31年11月廃止…ロータリー周辺の路上駐輪場

（みずほ銀行前、山下書店前などの一時駐輪場）

・代替場所…第二駐輪場の定期から一時利用への切替え、南口への誘導、32年度末以降に新設する路上駐輪場などで確保

大塚駅周辺は行政による駅周辺整備事業の他、民間の開発も多く行われており、数年以内に大きな変貌を遂げていきます。

そうした中で12/2、南大塚ホールにて大塚まちづくりシンポジウムが行われました。前半は基調講演、後半はトークセッションという構成。登壇者の熱い思いを感じると共に、これからの大塚のまちづくりについて考えるきっかけになる会だったと思います。

懐の深い街である大塚の魅力を生み出しているのは、**町会や商店街などを中心にした地域コミュニティの強さ**だと私は考えています。**町会や商店街の活性化を図ることは、大塚の魅力を後世へつないでいくこと**にもなります。地域の発展のために力ながらこれからも汗をかいていく所存です。



大塚駅北口駅前 鳥瞰図（イメージ）昼間